

地域提案型

平成22年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	中華人民共和国
2. 事業名	上海省エネ指導者育成事業
3. 事業の背景と必要性	<p>上海市は人口1,800万人を擁する中国最大の都市だが、石炭、石油、水力の埋蔵と生産がほとんどなく、必要なエネルギーはいずれも他の省、直轄市の支援に頼っている状況であり、省エネの必要性は高く、切実な問題である。</p> <p>同市は省エネに関する各種政策を打ち出しているものの、施策の一つである省エネ推進マニュアルはまだ作成されておらず、行政側も企業側も管理にばらつきがある状況である。そのためマニュアルを整備し、省エネ啓発や技術指導を行う人材を育成し、上海市の企業において省エネが推進されることが求められている。</p> <p>大阪府には進んだ省エネ技術を持つ企業が集積しており、大阪の環境・省エネ分野の技術が上海市内の工場・事業所の関係者に広く紹介されることで、技術の導入・普及および環境省エネ面における国際貢献にもつながるものと考えられる。</p>
4. プロジェクト目標	上海市における行政の省エネに対する取組が促進され、企業の省エネ振興が推進される。
5. 対象地域	上海市
6. 受益者層	上海市人民政府、地域住民
7. 活動及び期待される成果	<p><成果></p> <ol style="list-style-type: none"> 工場・事業所に対する省エネを指導する担当者が育成される。 対象設備に関する工場省エネ推進マニュアルが作成される。 大阪の環境・省エネ分野の技術が上海市内の工場・事業所の関係者に広く紹介され、技術導入の機運が醸成される。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 省エネ推進マニュアルの作成 専門家派遣による技術指導、研修員受入
8. 実施期間	2011年4月～2014年3月
9. 事業の実施体制	公益財団法人太平洋人材交流センター
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	大阪府
2. 対象国との関係、協力実績	大阪府と上海市は1980年に友好交流協定を締結。以来、経済、農業、医療、青少年交流をはじめとする広範な分野において交流事業を実施。